

あなたがここにいるから・・・

新緑に思う。



5月、新緑の季節です。朝、学校前の横断歩道で立哨のために立っていると、登校する子供たちの切れ間に覗く山の緑に心を奪われます。そして、よくよく目を凝らすと、そこにいろいろな緑があることに気付かされます。

白っぽく淡い緑、黒っぽく深い緑、黄色がかった緑、赤みがかった緑・・・。

たくさんの緑が、それぞれが持つ味わいを大切にしながら、うまく調和することで素敵な山の景色を作り出しています。

「あなたがここにいるから」

われらが雪小も、あの山のようにありたいなと憧れの念を抱きながらじっと見つめている今日この頃です。

御参加、ありがとうございました。

さて、ゴールデンウィーク前の出来事となりますが、授業参観、PTA総会には、御多用の中にもかかわらずご参加いただきまして、まことにありがとうございました。



当日のあいさつの中でも申しましたが、新型コロナウイルスへの心配が続く中、開催についてはずいぶんと悩みました。しかし、どうしても保護者のみなさんにお会いして、直接お話がしたかった。年度当初の子供たち、職員の頑張る姿を見ていただきたかった。そんな思いから、計画通りに開催させていただきました。PTA本部役員のみなさまには、総会の実施にあたり、準備等、さまざまに御尽力いただき、ありがとうございました。とくに、前会長の市場様には、家庭数の減少という課題を抱える本校の実態に鑑み、多くの建設的な御提案をいただきました。

当日は、会員の皆様の御承認をいただき、新たに久保PTA会長のもと、令和4年度のPTA活動がスタートしました。

コロナの心配はまだ続きますが、保護者の皆様と手を携え、雪小の成長を精一杯に支えてまいりたいと考えています。令和4年度のPTA活動もよろしくお願いいたします。

盛況、雪浦ウィーク。



まさに五月晴れのすがすがしい天候の中、私も雪浦のまち歩きを楽しませていただきました。

新型コロナによる休止を経て、今年は「ぼちぼち」というコンセプトで開催されたのですが、それでもたくさんの方がここ雪浦に足を運ばれ、私同様、まち歩きを楽しんでおられました。この催しがしっかりと地域に根付き、県内外にも名を馳せていることを実感しました。

当日は、ウィークを楽しむ雪小の子供たちにも多く出会いました。学校以外で会っても、みんな元気にあいさつをしてくれます。一方、会う方会う方、地域の方々もみなさん本当に明るく、気さくに私に声をかけてくださいます。雪小の元気なあいさつ、明るい笑顔は、やはりこの町の方々、環境も大きく影響しているのだなあと感じました。

「こんにちは。お世話になります。雪小の校長です。」と自己紹介をすると、一層にこやかな笑顔を向けてくださり、昔話を聞かせてくださいます。雪小が地域の方々に愛され、大切に思っていたいただいていることを肌で感じ、とてもうれしかったです。

海と山と川がもたらす大自然、地域の方々の笑顔とやさしさに触れ、そしてたくさんのおいしいものにも出会い、ここ雪浦の良さをまた一つ発見するとともに、ここで仕事ができる喜びを改めて感じました。

そして何より、夫婦で一緒に歩くというめったにない時間と機会を与えてくださった雪浦ウィークに、心から感謝しております。(笑)

(文責 校長)